

平成 22 年 9 月の鉱工業指数

—生産が前月に比べ上昇—

1 概 要

平成 22 年 9 月の埼玉県鉱工業指数 (X-12-ARIMA による季節調整済、平成 17 年平均 = 100) は、前月と比べ、生産は 0.8% の上昇、出荷は 0.6% の上昇、在庫は 3.4% の上昇、在庫率は 5.4% の上昇となった。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)
生 産	93.1	0.8	17.1	92.8	▲ 1.6	11.5
出 荷	89.5	0.6	16.2	95.2	▲0.5	12.6
在 庫	69.3	3.4	▲5.4	97.6	0.1	3.4
在庫率	165.2	5.4	7.3	108.8	1.3	▲10.0

注) 前年同月比は原指数による。

2 業種別動向 (生産・出荷 22 業種、在庫 21 業種)

- * 生 産・・・13 業種上昇 【情報通信機械工業、プラスチック製品工業等】
9 業種低下 【化 学 工 業、電 気 機 械 工 業 等】
- * 出 荷・・・12 業種上昇 【情報通信機械工業、輸 送 機 械 工 業 等】
10 業種低下 【化 学 工 業、電 気 機 械 工 業 等】
- * 在 庫・・・11 業種上昇 【電 気 機 械 工 業、プラスチック製品工業等】
10 業種低下 【輸 送 機 械 工 業、その他製品工業等】

3 財別動向 (前 月 比)

- * 生 産・・・最終需要財： 3.2% 【投資財 1.4% 消費財 2.8%】
生産財： ▲0.7% 【鉱工業用 ▲1.9% その他用 3.0%】
- * 出 荷・・・最終需要財： 3.1% 【投資財 0.9% 消費財 2.6%】
生産財： ▲2.7% 【鉱工業用 ▲3.6% その他用 2.3%】
- * 在 庫・・・最終需要財： ▲4.4% 【投資財 ▲2.0% 消費財 ▲14.9%】
生産財： 3.0% 【鉱工業用 2.8% その他用 17.4%】

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生産

上昇した主な業種	情報通信機械工業 36.3% (1.3%)	携帯電話
	プラスチック製品工業 6.9% (0.3%)	プラスチック製容器
低下した主な業種	化学工業 ▲ 5.2% (▲1.0%)	医薬品
	電気機械工業 ▲ 7.1% (▲0.5%)	電力変換装置
上昇した主な品目	携帯電話 (情)、歯車 (一)、基地局通信装置 (情)、液晶テレビ (情)、乗用車 (輸)、コンベヤ (一)、半導体製造装置 (一)	
低下した主な品目	医薬品 (化)、化粧品 (化)、包装・荷造機械 (一)、空気圧機器 (一)、段ボール原紙 (パ)、飲料用アルミニウム缶 (金)	

(2) 出荷

上昇した主な業種	情報通信機械工業 35.0% (2.1%)	携帯電話
	輸送機械工業 2.7% (0.6%)	機関部品
低下した主な業種	化学工業 ▲ 5.6% (▲0.8%)	医薬品
	電気機械工業 ▲ 9.1% (▲0.6%)	H I Dランプ
上昇した主な品目	携帯電話 (情)、基地局通信装置 (情)、液晶テレビ (情)、カーナビゲーション (情)、歯車 (一)、平版印刷 (印)	
低下した主な品目	医薬品 (化)、乗用車 (輸)、はん用内燃機関 (一)、懸架制動装置部品 (輸)、化粧品 (化)、けん引車 (輸)、空気圧機器 (一)	

(3) 在庫

上昇した主な業種	電気機械工業 7.9% (1.5%)	H I Dランプ
	プラスチック製品工業 8.0% (0.9%)	プラスチック製フィルム
低下した主な業種	輸送機械工業 ▲59.3% (▲3.0%)	乗用車
	その他製品工業 ▲ 6.7% (▲0.3%)	電子キーボード類
上昇した主な品目	H I Dランプ (電)、クッキングヒーター (電)、プラスチック製フィルム (プ)、整流素子 (電子)、印刷インキ (化)	
低下した主な品目	乗用車 (輸)、普通トラック (輸)、電子キーボード類 (他)、段ボール原紙 (パ)、電気掃除機 (電)、食缶 (金)	

注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合公益事業を数えていない。

2) 数値は対前月、() 内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の() 内略称については、別添の業種分類別表を参照